

つばさ新聞



「暑い！」と言っていた酷暑から、一転し雨ばかりの天気…。今年は本当におかしな天気が続いていますが、これも地球の温暖化が関係しているのでしょうか…。今年のように天気が変わりやすいと、体調を崩しやすくなってしまいます。こんな時期はいつも以上に体調管理に気を付けていきましょう。

さて、話が変わりますが、つばさクリニックでは今年度から、地域の在宅医療に携わっていらっしゃる医療・介護職の皆様と在宅医療に関する勉強会（上部写真左下）を毎月開催させて頂いております。地域の皆様のお蔭で、既に第8回までを無事に終了することが出来ました。本当に有難うございました。これからも、この会においては、倉敷における在宅医療の啓蒙、在宅医療における知識・技術の向上を目的としており、最終的に患者様への在宅療養を支えるチカラとなればと考えております。今年度もあと3回開催予定です。医療・介護職の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

（院長 中村 幸伸）

医療四方山話 【第1回】

医療用麻薬をご存じですか？医療用麻薬は、強い痛みを抑える薬として有用なものですが、良くないイメージもあります。『使うと中毒になる』『寿命が縮む』などが多いのですが、中毒は使用者の500人に1人以下にすぎません。医療用麻薬で中毒が生じるのは「痛みのない方が、医師の指導なく」乱用した時だけです。実際に起こる副作用は、便秘、吐き気、眠気、混乱・幻覚などがありますが、医師と相談しながらきちんと細かく対応すれば大丈夫だということを知っておいてください。



《医師 井戸 茂樹》

つばさクリニックの日常



今回は、つばさクリニックの日常をご紹介します。今回ご紹介するのは、毎朝定期的に行っている「朝のカンファレンス (=打ち合わせ)」です。夜間に患者さんからどのような電話があったのか？今日の訪問する患者さんの状態や様子はどうか？今日の訪問予定は？などの情報を医師や看護師、その他のスタッフら全員で共有・確認します。

当院は、数十名のスタッフがチームとして患者さんの在宅療養を支えていくので、このようなカンファレンスはとても大事な時間なのです。

Dr 岡田の

南極物語

第6話：南極で日焼け！？

第4話で南極の寒さについてお話ししましたが、実は極寒の地である南極にも暖かい時期があります。(南半球であるため) 12~1月が南極の夏時期にあたり、昭和基地では最高プラス(0℃以上)まで気温が上がります。日本に住んでいると『0℃は寒い』と感じますが、-40℃以下を経験している隊員にとって0℃では半そでで過ごせるくらい暖かく感じます。さらに紫外線が異常に強い(南極は紫外線を防ぐオゾン層が破壊されている)ため、わずかな太陽の暴露ですぐに日焼けしてしまいます。ひどい場合は写真のようにほとんど火傷状態になります。南極では寒さだけでなく、日焼け対策も必須なのです。



医療法人つばさ

つばさクリニック

診療科目 訪問診療 内科 循環器科 呼吸器科 整形外科

診療曜日 月曜日~金曜日

休診日 土・日曜日 祝祭日

定期訪問 午前9時~午後5時

電話 086-424-0283